

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。
なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

国語では、学年別配当表に示されている漢字を文章の中で正しく使うことについて、算数では、速さと道のりを基に時間を求める式に表すことについて全国平均を上回る正答率でした。これは、チャレンジタイム（朝学習）や家庭学習（宿題+マイスタ）に粘り強く取り組み、基礎的な知識・技能を身に付けてきたことや、日々の小テストや学期1回の漢字大会をきっかけに、児童の意欲を喚起してきたことなどの成果が表れてきたものと考えています。

質問紙調査の結果から、「自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができているか」「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」の設問で、肯定的な回答をした児童が全国平均を大きく上回っています。これは、児童が自分の考えをしっかりと表現できていたり、友達の考えに触れることで学ぶ楽しさを感じたりしていると考えています。

課題と対応

国語では、目的に応じ、自分の考えが伝わるように内容や根拠を明確にしながらかいたり話したりすることに課題が見られました。そこで、授業の中で児童が自分の考えを書く機会と時間を保障するとともに、目的や相手を明確にしたうえで、自分の考えをまとめて書く活動を取り入れていきます。

算数では、場面から数量の関係を捉えて式に表すことや、複数の図形を組み合わせた図形の面積についての理解に課題が見られました。そこで、計算の仕方を形式的に理解するのではなく、図を用いて考えたり、友達と考えを比べたりすることで理解を深めていくよう指導を改善します。

質問紙調査では、「地域の行事に参加している」「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」という設問の肯定的回答が全国平均を大きく下回っています。また、「家で自分で計画を立てて勉強をしている」の肯定的回答が同一集団の昨年の結果及び同学年の過去2年間の結果を下回っています。中学校区で取り組むメディアコントロール週間や家庭学習チャレンジ週間をきっかけにして、家庭での過ごし方を見直すとともに家庭学習の開始時刻や時間、内容を事前に計画して取り組むことができるように支援していきます。

【保護者・学区の方へのお願い】

学習に関しては、自分の考えを表現する力を伸ばすために、まずは自分の考えをもち、相手に伝えることができるようにしたいと考えています。ご家庭では、生活の中でお子さんが自分なりに考えて解決できるように促したり、考えや思いを伝え合ったりする機会を多くもっていただきたいと思います。

生活に関しては、親子で地域やPTAの行事に参加・参画し、多くの人とふれあう機会を大切にしていきたいと考えています。コロナ禍ではありますが、学校と家庭、地域がつながり合って、御南小学校区の子どもたちが温かいふれあいの中で心豊かに成長していけるよう、ご協力をお願いします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	ローマ字のつづり方を理解している。
	社会	方位を表す記号を理解している。
	算数	時間やかさ、長さや重さの単位の意味を理解している。
	理科	動物のすみかが隠れる場所になっていることを説明することができる。
	学習状況	家の人と学校での出来事について話をしている。
第5学年	国語	第4学年配当漢字を正しく読んだり書いたりしている。
	社会	蒜山高原の地形や気候、盛んな産業について資料を読み取っている。
	算数	折れ線グラフを理解し、読み取ることができる。
	理科	水の体積変化と生活経験を結び付けて理解したり、説明したりすることができている。
	学習状況	学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	漢字を正しく書くこと、文の構成について理解することに課題がある。	国語と算数においては漢字や計算など基礎的な知識・技能の確実な定着、社会においては地図や資料から必要な情報を読み取ること、理科においては観察を通して自然現象を理解することに課題がある。また、全体的に記述式の問題の無解答率が高くなっている。 漢字や計算などの基礎的な知識・技能については、朝の学習や家庭学習の中で計画的に繰り返し取り組むことで、習熟を図るようにする。また社会では資料を読み取る活動を、理科では観察・実験を通して考察する活動を丁寧に行い、確実に知識・技能を身に付けていくことができるようにする。 学習状況については、各学期1回の生活点検や、中学校区で取り組んでいる年1回のメディアコントロールをきっかけに、指導の重点になっている「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化につなげていく。
	社会	地図や資料から情報を正しく読み取ることに課題がある。	
	算数	2けた×2けた＝4けたの計算や小数の計算を正しくすることに課題がある。	
	理科	昆虫の育ち方を正しく理解することに課題がある。	
	学習状況	決まった時刻に寝たり、起きていたりしていない傾向が見られる。	
第5学年	国語	聞き手に分かりやすい話し方の工夫を考えることに課題がある。	国語においては相手を意識して話すこと、社会と理科においては資料や調査・観察・実験したことから情報を読み取り、情報を関連付けて考えてそれぞれの事象について理解すること、算数においては基礎的な知識・技能の確実な定着に課題がある。 今後の授業を通じた改善策としては、自分の考えが伝わるように表現を工夫する活動を大切にする。また、各教科で資料を読み取る活動や、調査・観察・実験を通して理解していく活動を丁寧に行う。 学習状況については、キャリアパスポートなどを活用して定期的に学校生活を振り返らせ、見直しをもって主体的に自身のキャリアを形成していくことができるよう支援する。
	社会	岡山県の様子を理解すること、地図から情報を正しく読み取ることに課題がある。	
	算数	2けた×2けた＝4けたの計算をすること、直方体の展開図を理解することに課題がある。	
	理科	金属のあたたまり方を理解することに課題がある。	
	学習状況	メディアにふれる時間が多い。また、将来の夢や目標をもっている児童が少ない傾向が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

生活点検などの取組みを通して、お子さんが時間を有意義に使うことができるような具体的な指導を、学校と家庭が連携しながら行っていく必要があると考えています。家庭で一定の学習時間を確保することができるように、学習の開始時刻や学習時間を事前に計画したり、学習する場所を決めたりするなど各家庭での約束づくりをお願いします。また、メディアやゲームの時間を減らし、学習や読書、運動や家族団らんの時間を増やすなど、家庭での時間の使い方についてもぜひお子さんと話し合ってみてください。